



年 産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和 年 産 特定作物統計調査 豆類作付面積調査・収穫量調査調査票(団体用)

- この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありません**ので、ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線を取り消し、その上に数値を記入してください(多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。)
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例						

記入していただいた調査票は、 月 日までに提出してください。

調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。

詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【1】貴団体に集荷している豆類(乾燥子実)の作付面積及び集荷量について

記入上の注意

- 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位(10a単位)まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○ **乾燥して食用(加工も含む)にするものの面積を記入してください。**
種子用を含み、未成熟(完熟期以前)で収穫されるもの(さやいんげん等)は除きます。
○ 小豆及びいんげんの集荷量の「うち検査基準以上」欄には、**3等以上の量**を記入してください。
○ 検査を受けない場合、調査票の提出日までに検査を受けていない場合などは、集荷された農作物の状態から検査基準以上となる量を見積もって記入してください。

作物名	作付面積	うち田	集荷量	うち検査基準以上
	前年産	ha	ha	t
	本年産			
	前年産	ha	ha	t
	本年産			
	前年産	ha	t	t
	本年産			
	前年産	ha	t	t
	本年産			
	前年産	ha	t	t
	本年産			

裏面に進んでください。

【2】余マス率について

平均的な余マス率を記入してください。

記入上の注意

○ 余マスとは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入れ目、入り目などとも言われます。
例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。

余マス率	前年産	%		%		%	
	本年産						

【3】作付面積の増減要因等について

作物ごとの主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

作物ごとの主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を把握していれば記入してください。

【4】収穫量の増減要因等について

前年差と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因(複数回答可)									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

作物ごとに被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。